



月曜日の授業

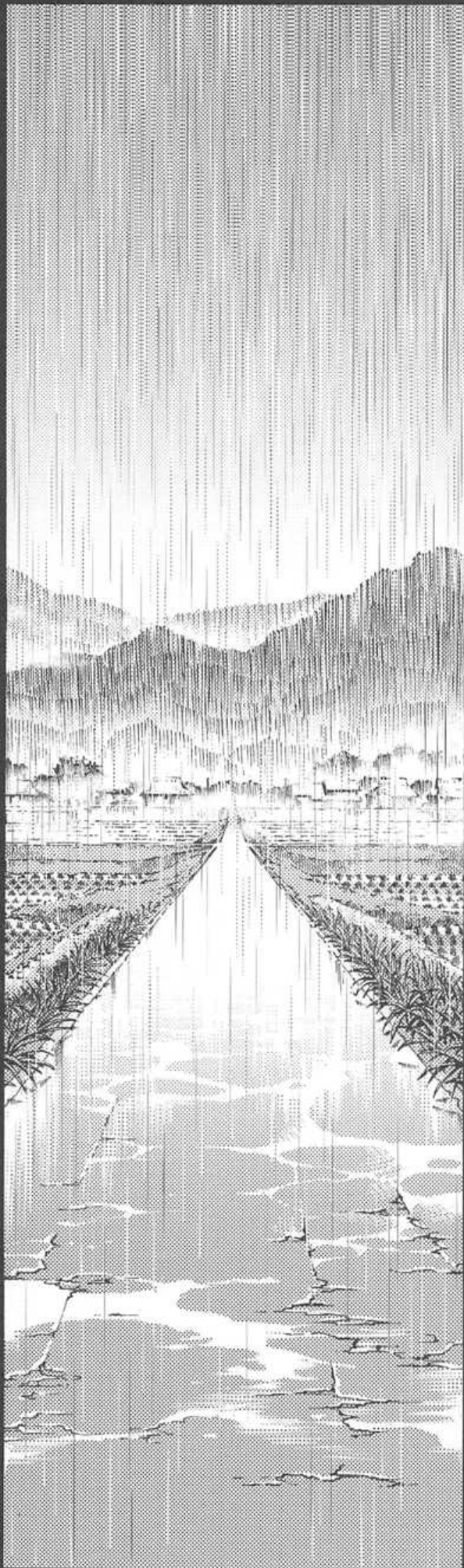
曜日	平日	42	12	31	55
月	03	38	12	31	55
火	03	33	51	15	30
水	10	33	08		
木	10	07	05		
金	11	26	09		
土	12		15		
日	13	30			

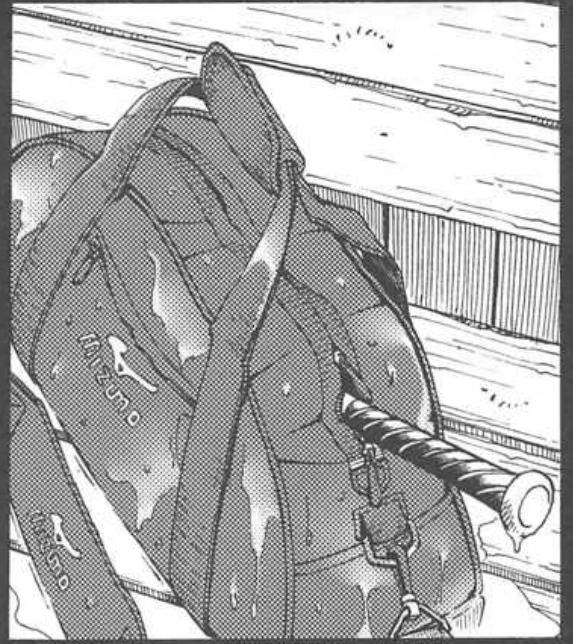
ERO

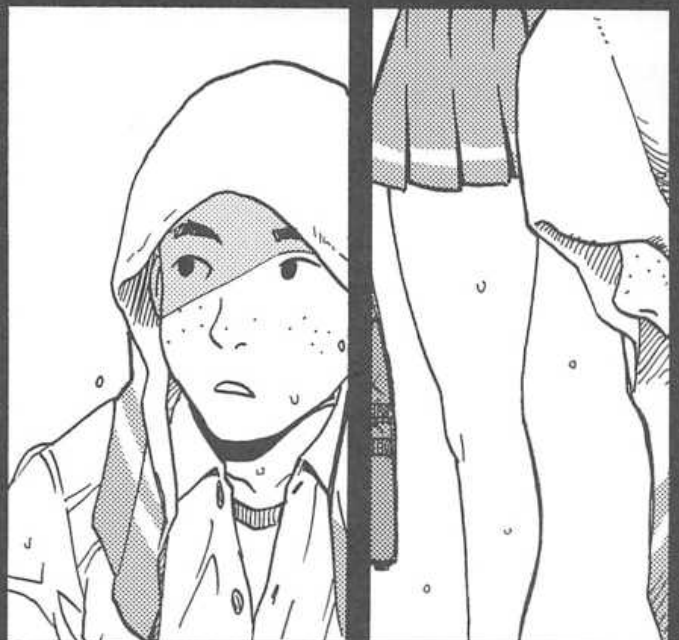
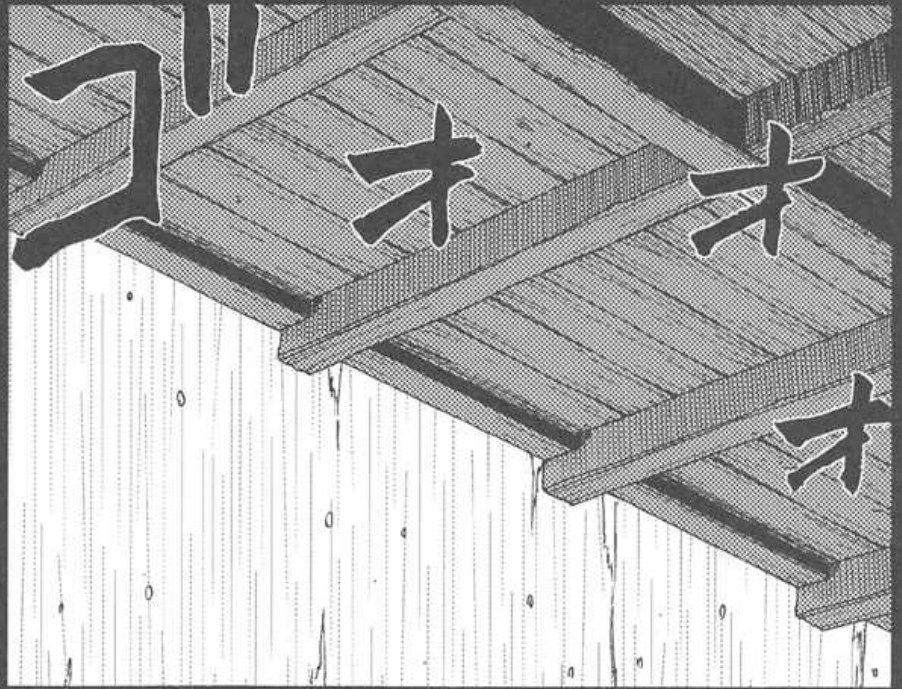
えろちゃんのおっぱい

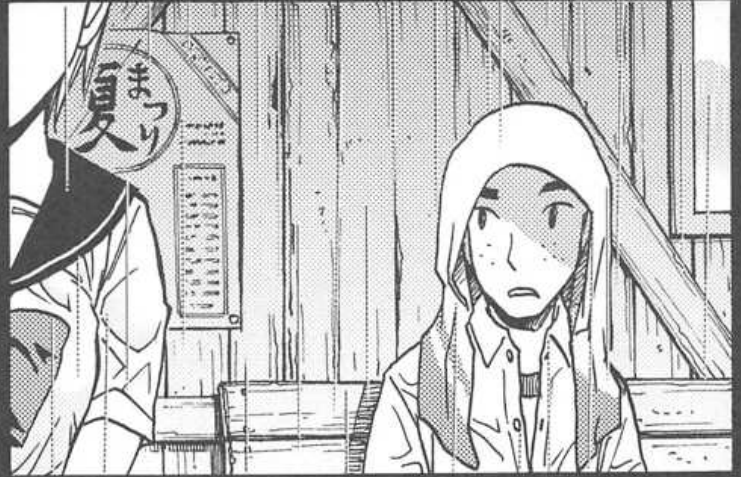


OPPAI?

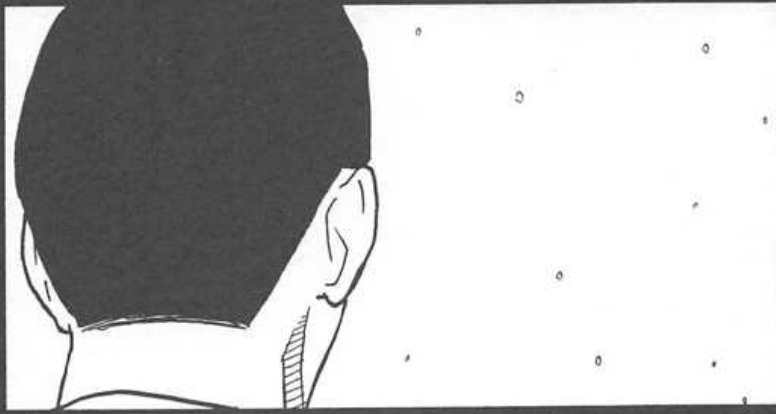
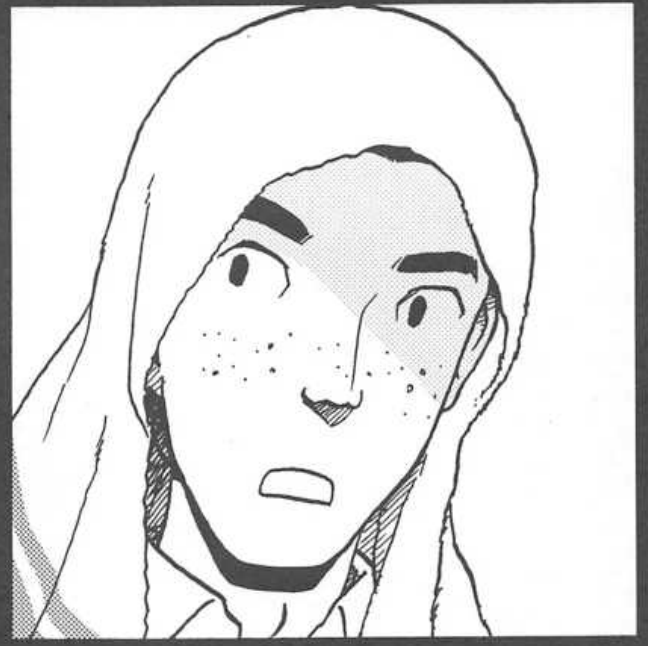


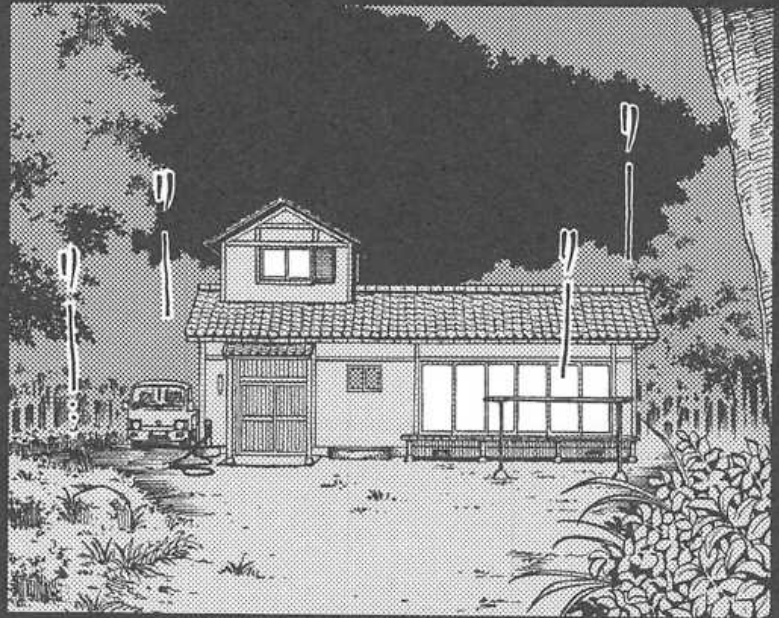
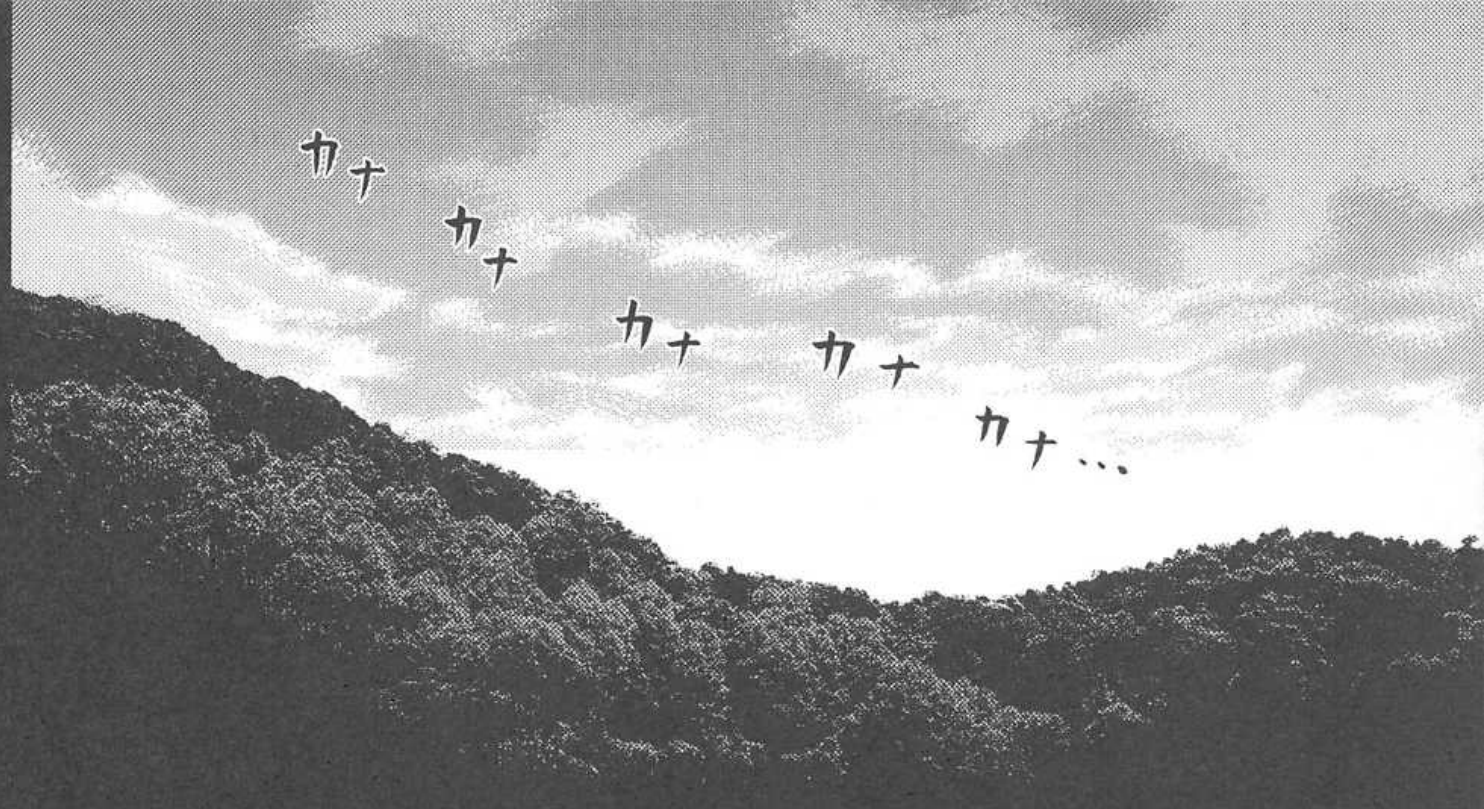


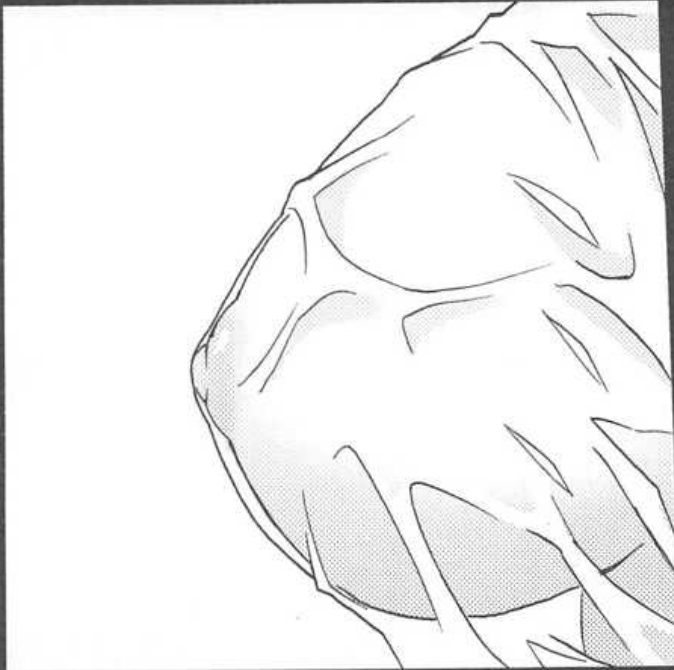




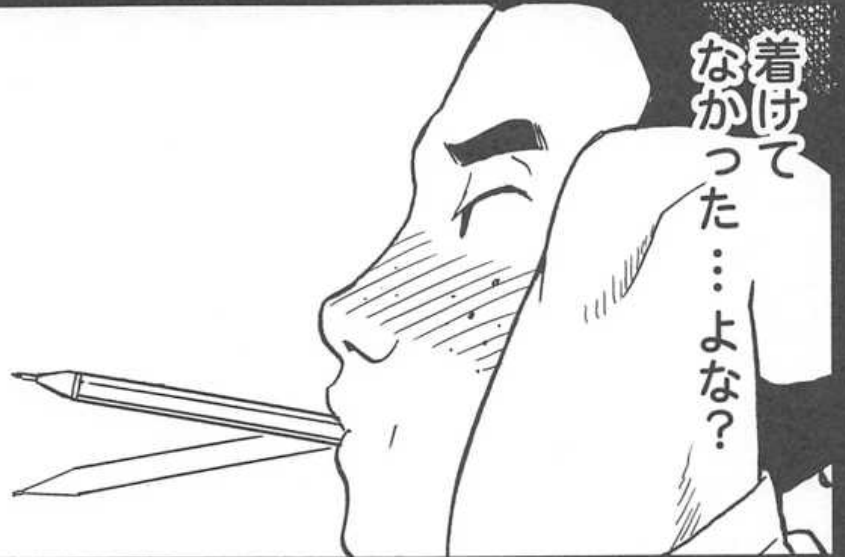








下着



着けて
なかつた...よな?



ふぎやあああ

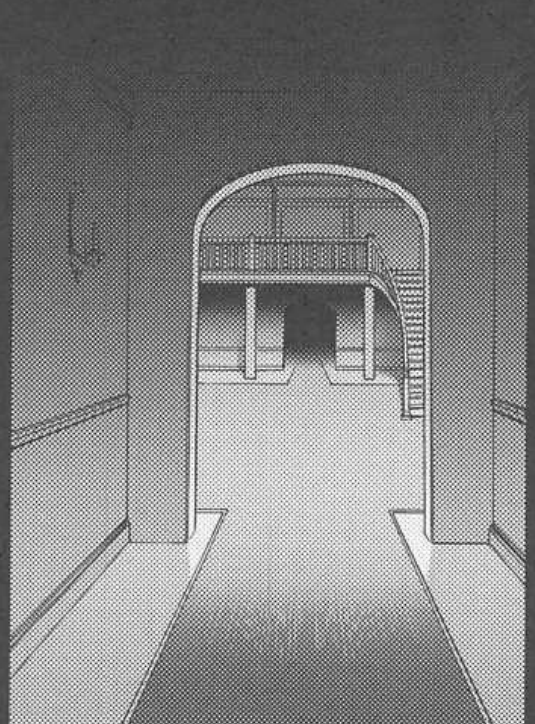
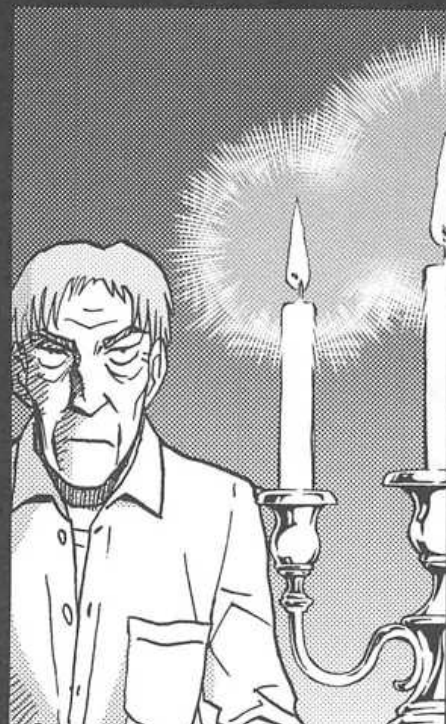
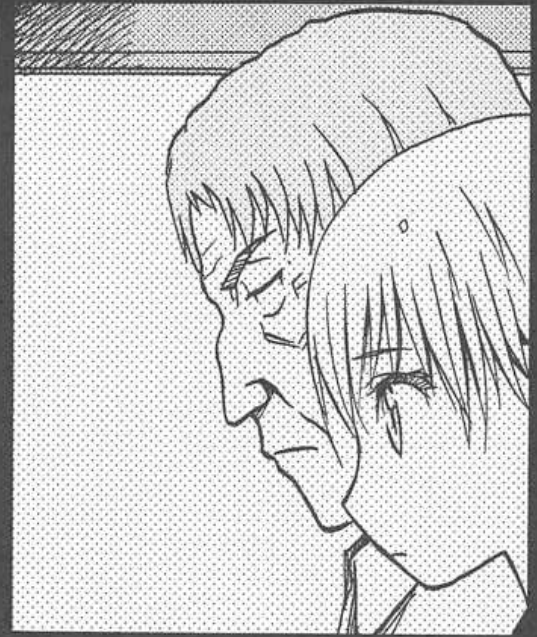
うるさいよ
あんた達!!

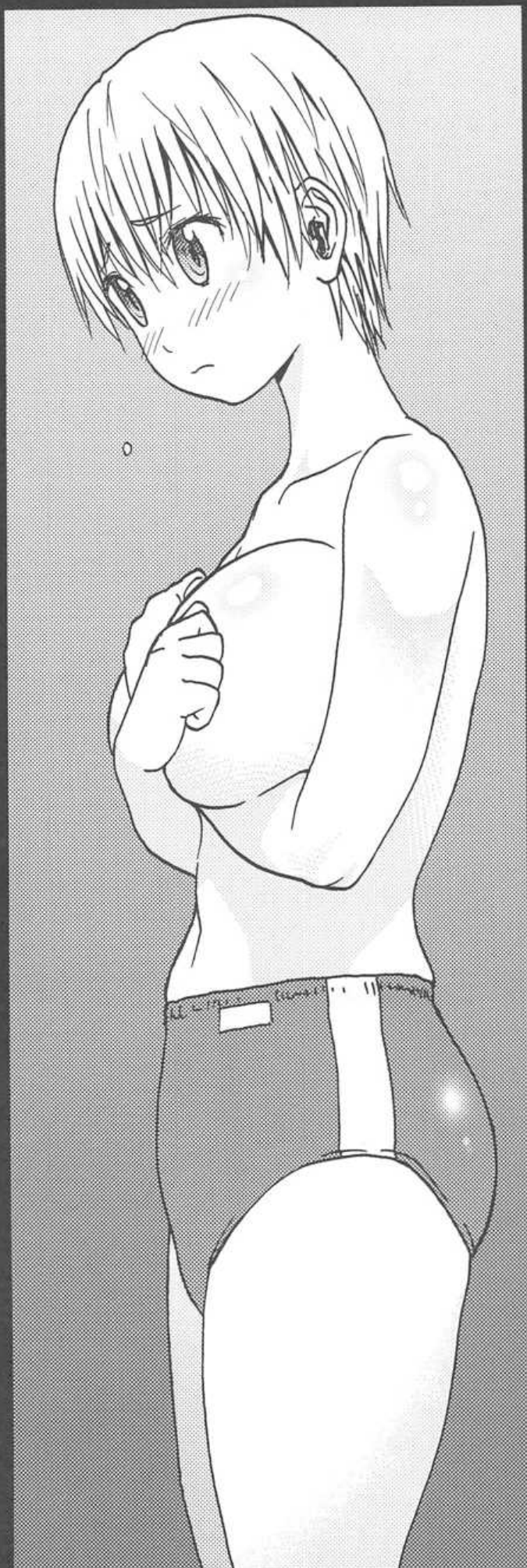
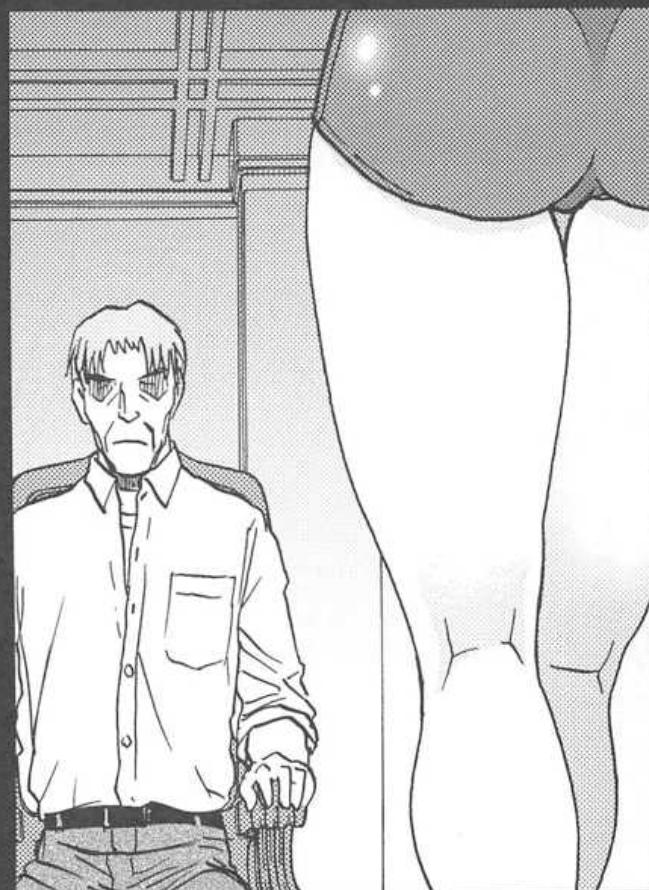
ノックしろ
言うとするじやろ!!

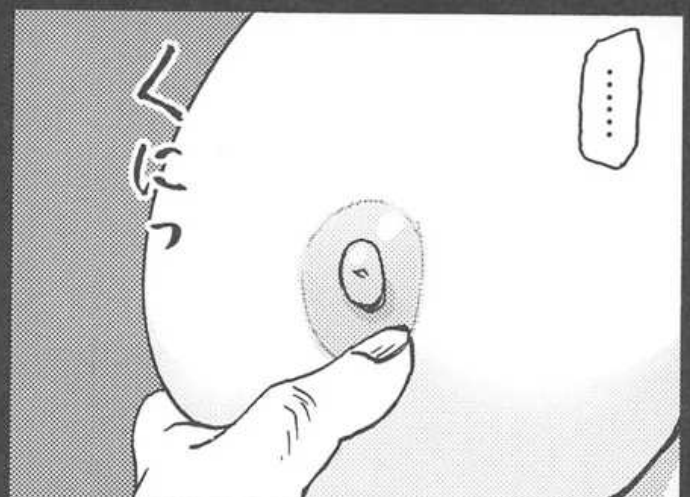
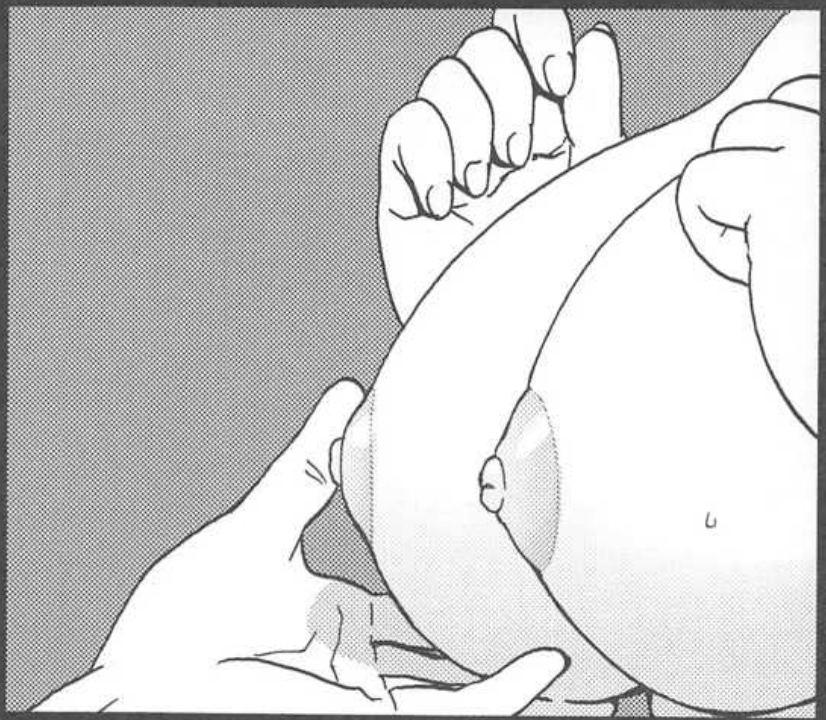
わあッ!!!

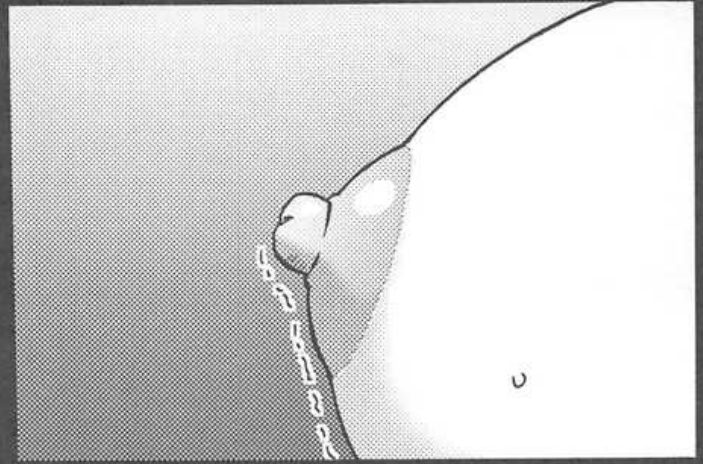
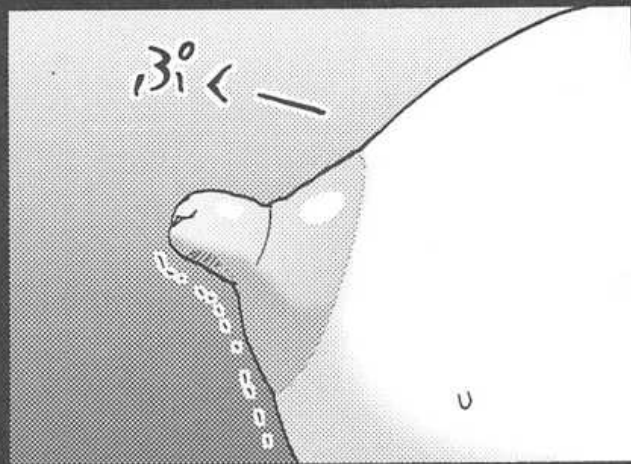
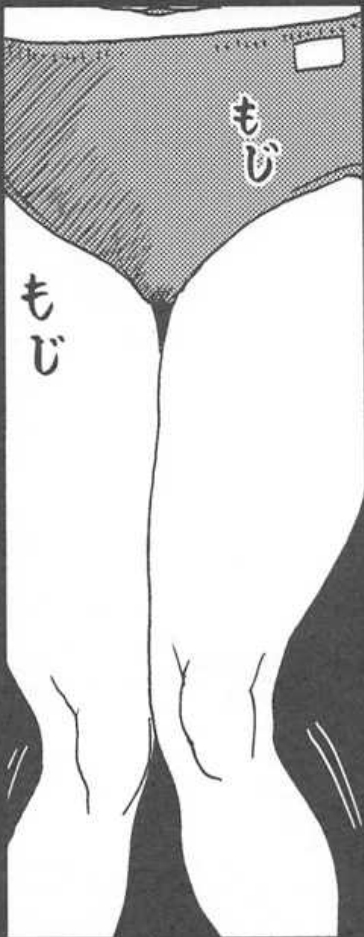


兄ちゃん!!
風呂!!!

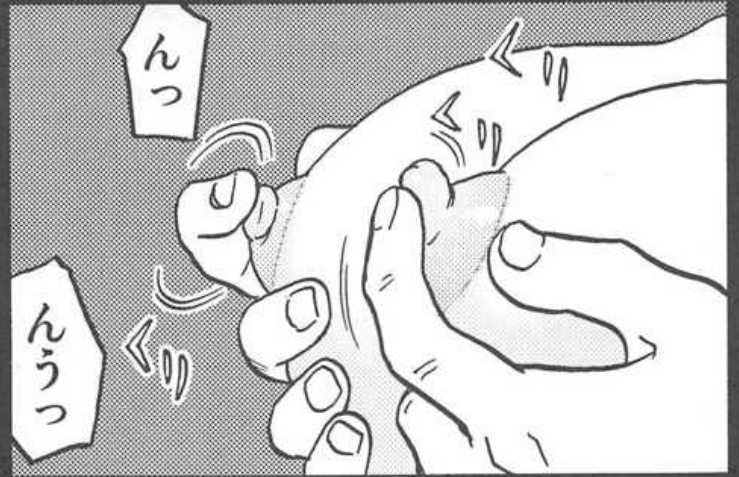






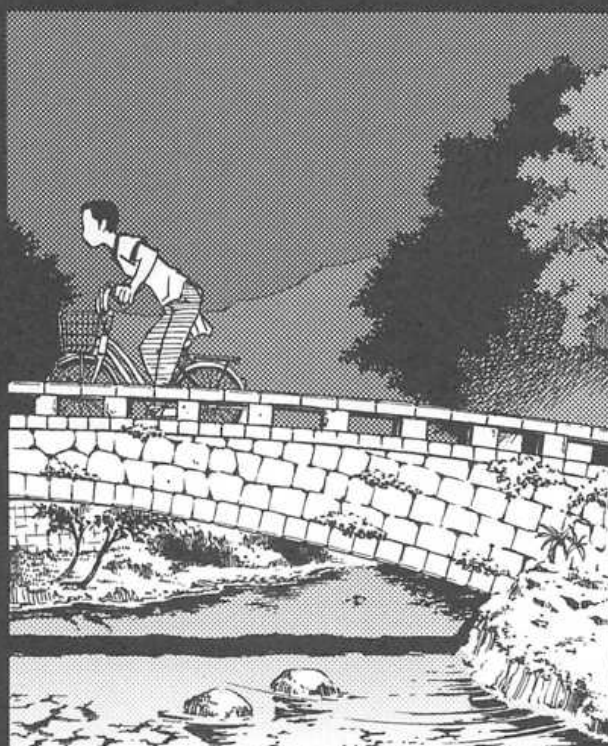
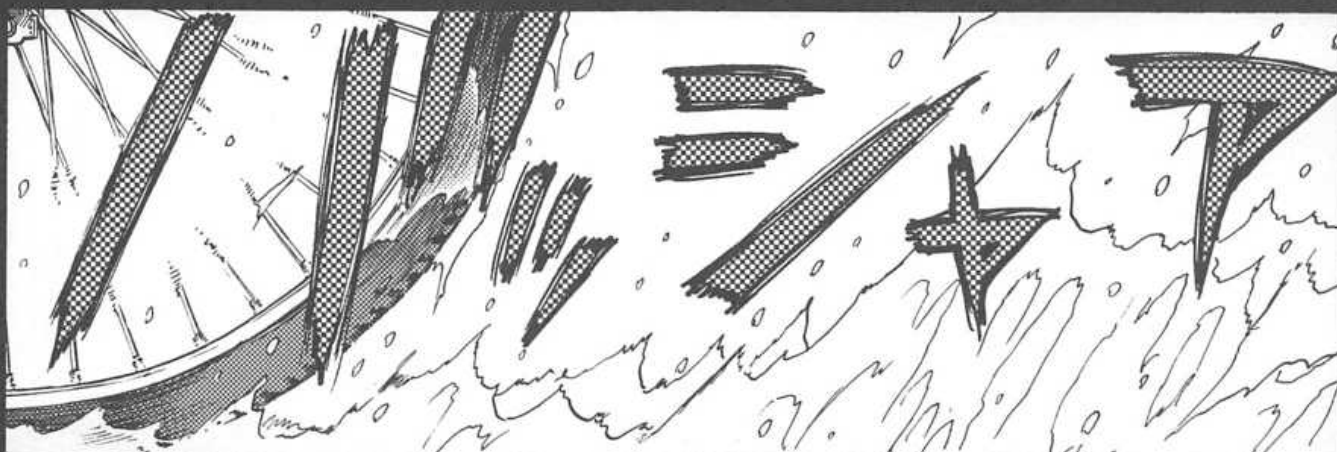


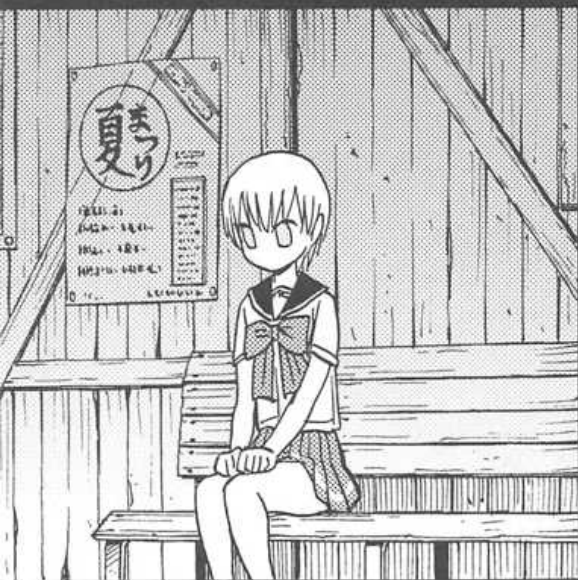


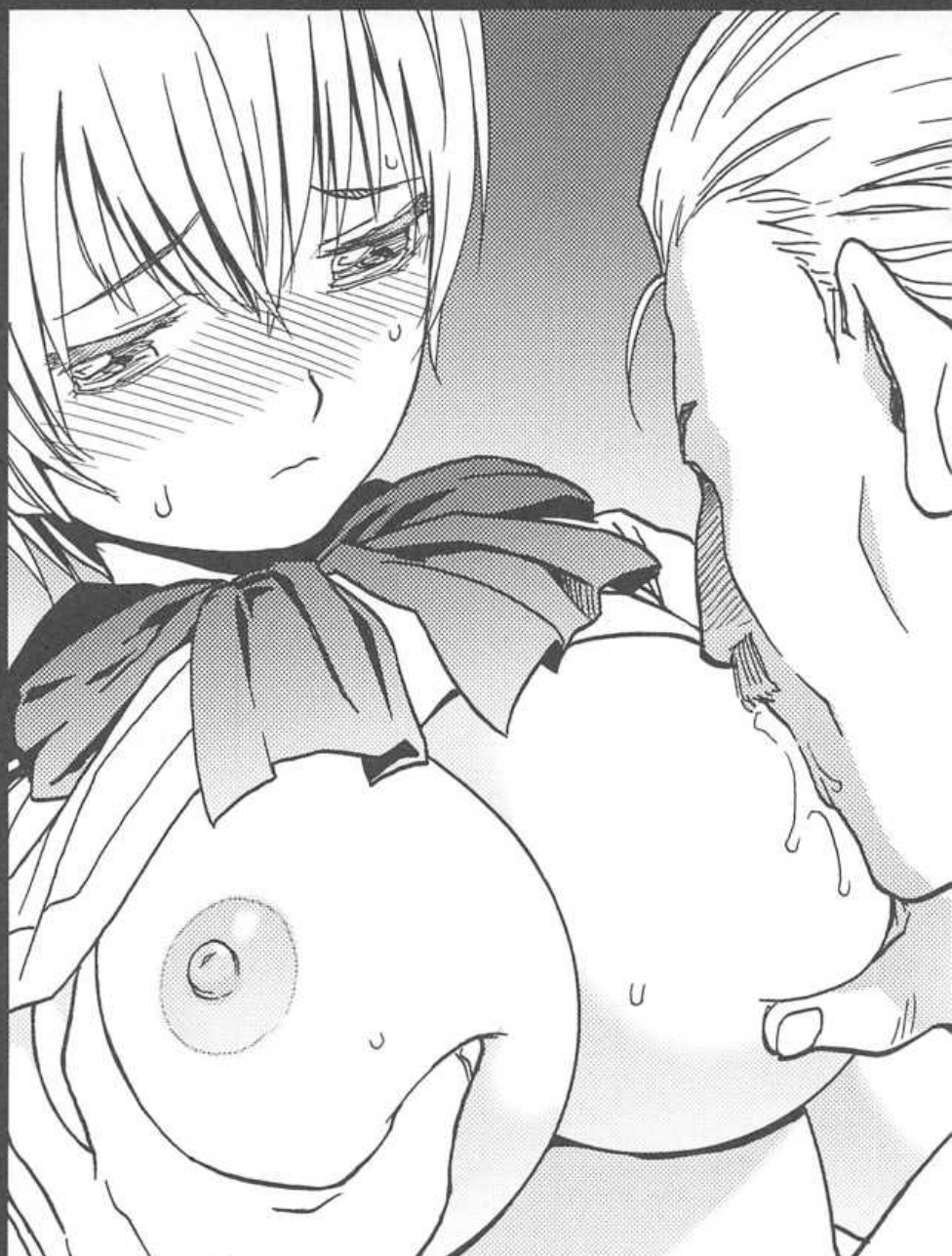
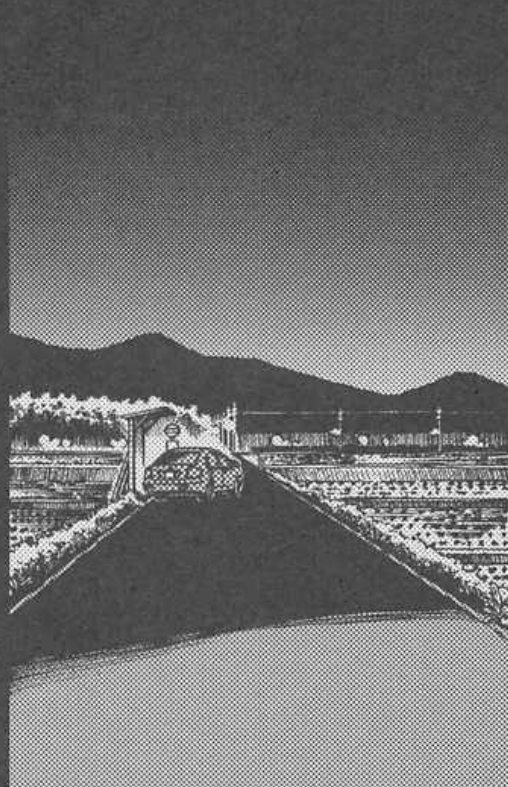


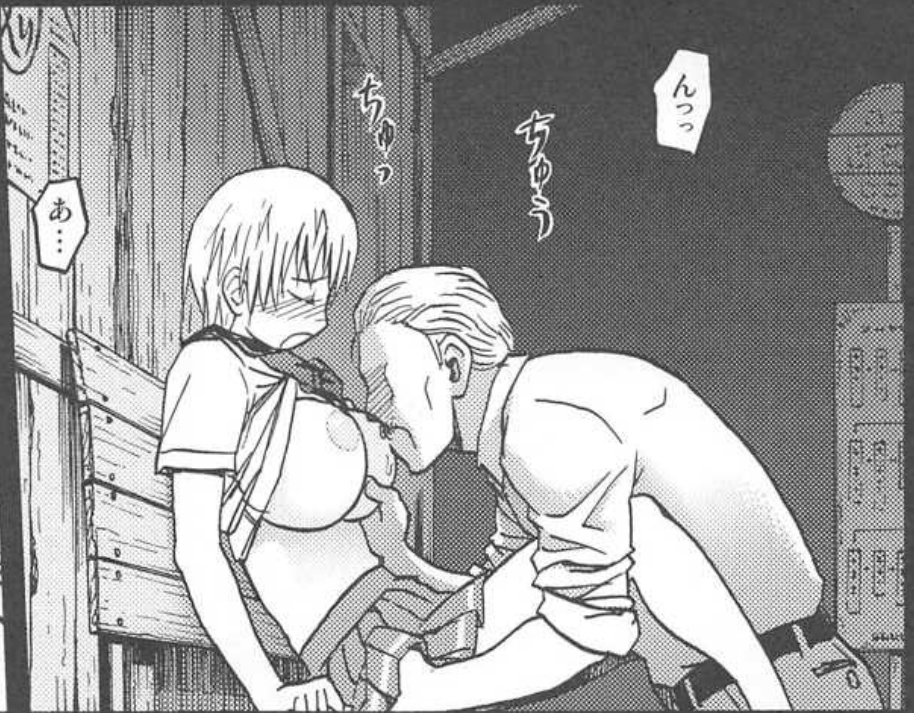
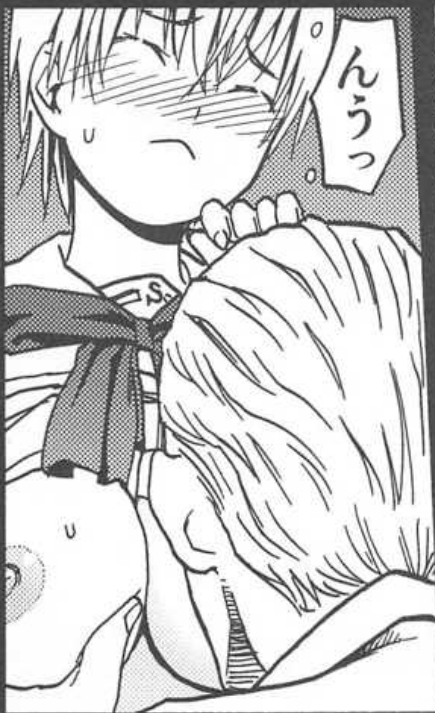


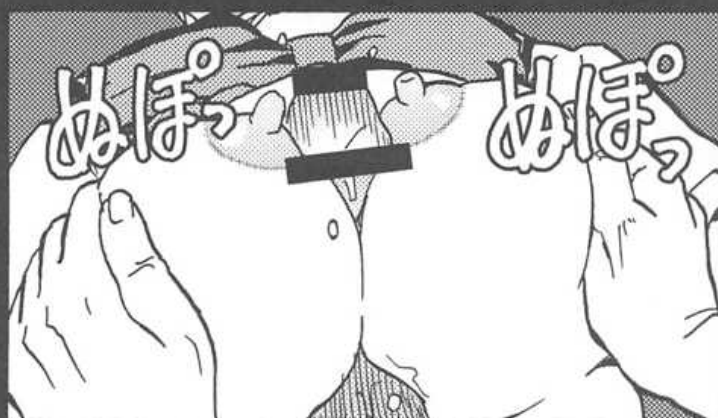
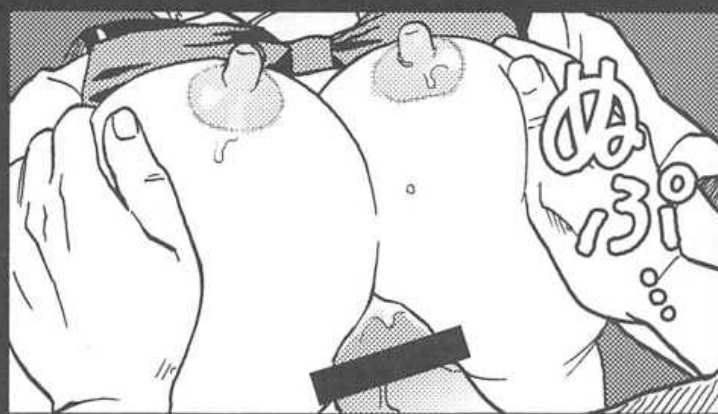


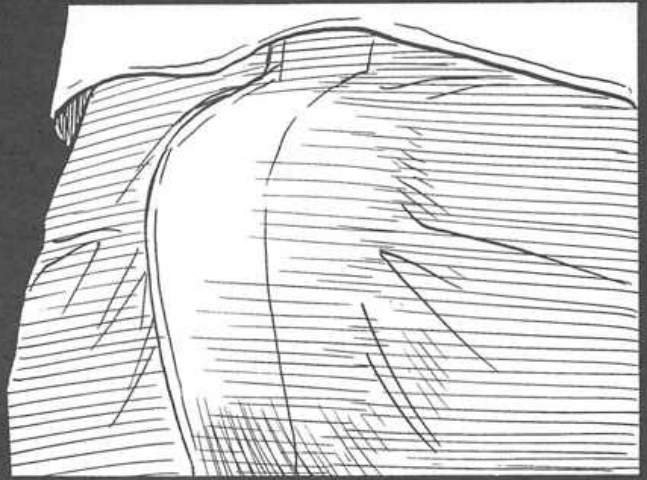
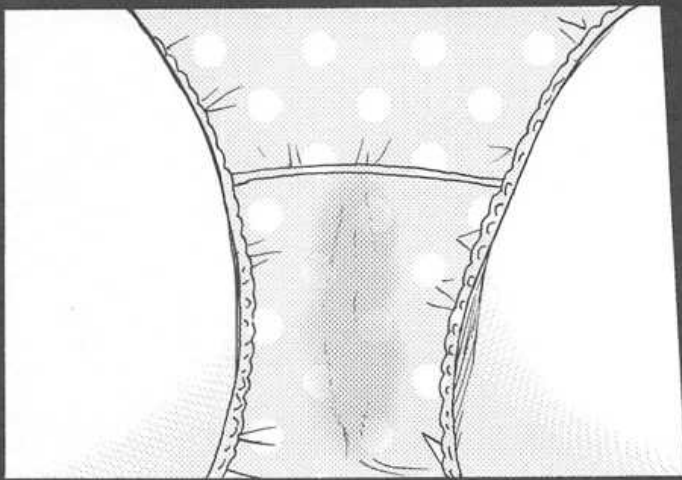
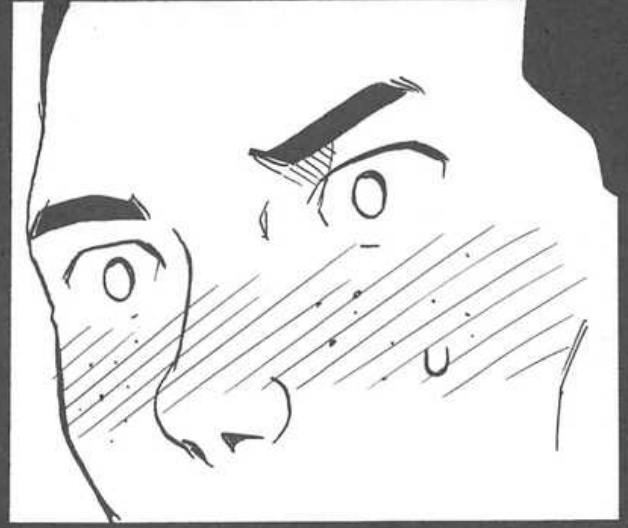






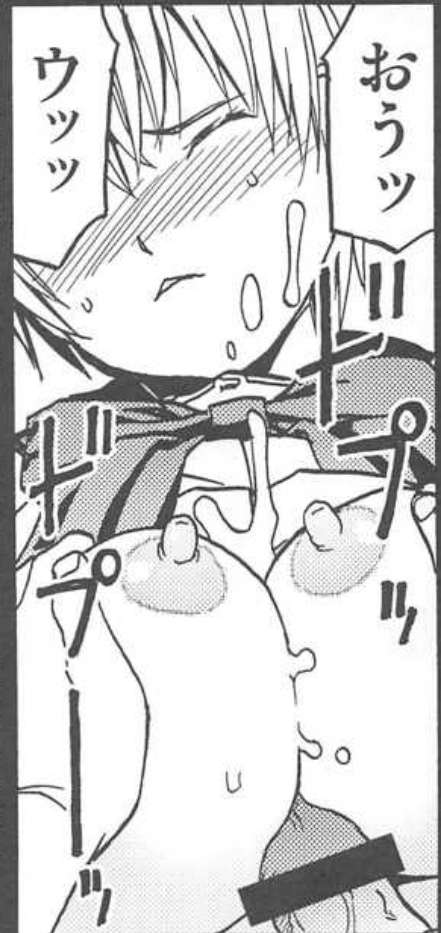






ああ…

ゴロ…



ウツツ

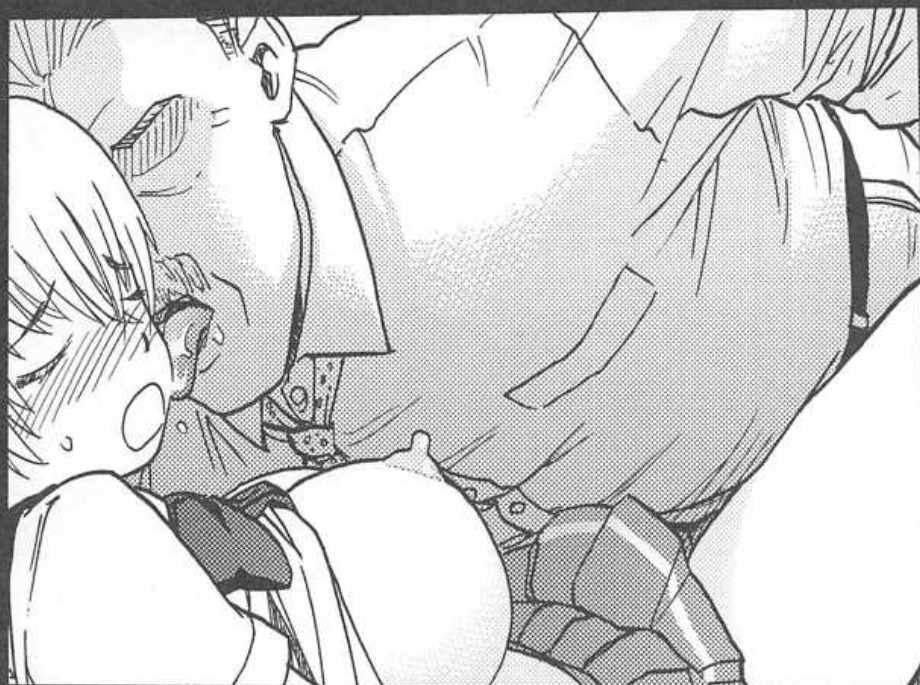
おうツ



○学生とやれる
機会なんて
そうそうないからな



ふう
まだまだ
終らんよ



うう…

ズンッ



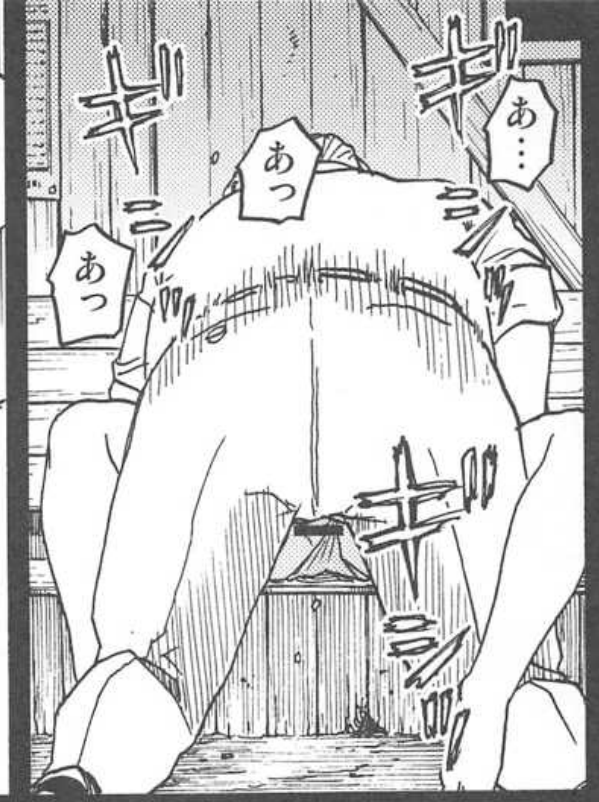
彼女に埋没
してゆくのが判る

男の巨大な
モノが



セツクス

初めて見る



俺は夢中で
自分のものを
しごいていた

目が…
離せなかった

「俺」も――

彼女を犯していた



男の腰の動きが
激しさを増し

彼女の二つの乳房は
毬のように弾んだ



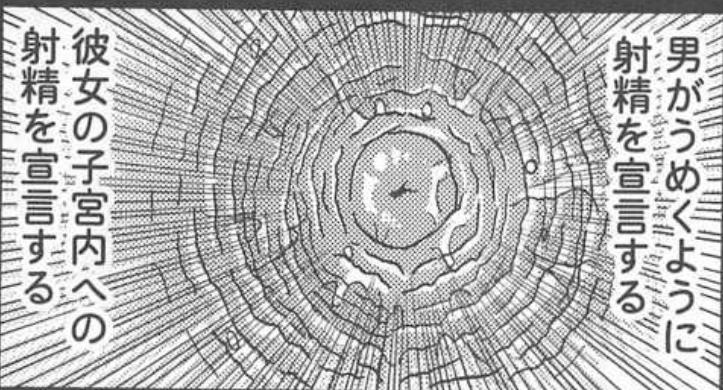
彼女の嬌声こごえが
一段と甲高くなり

金髪の間から覗く
耳たぶも紅潮して
桜色に染まってい



男がうめくように
射精を宣言する

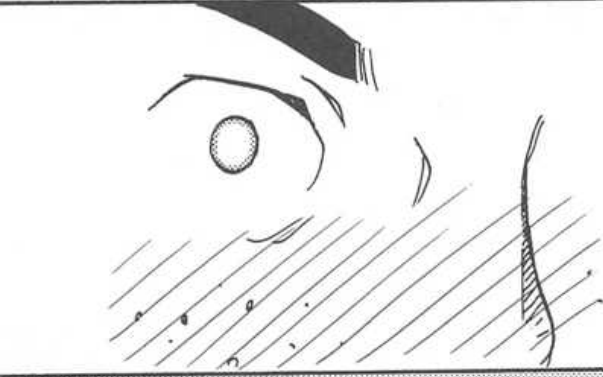
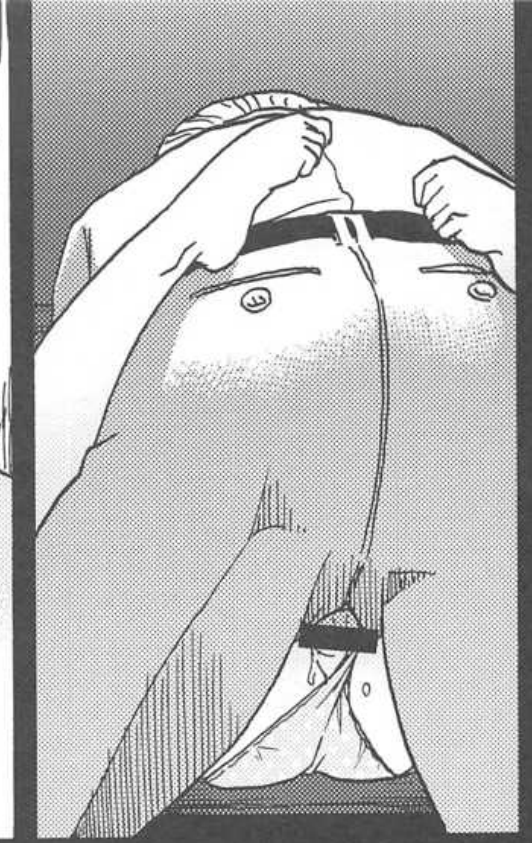
彼女の子宮内への
射精を宣言する



彼女の小さな拒否は
男には届いていないようで

男はいよいよやたらめったら
腰を突き動かしていた







男は満足すると
気を失った彼女を
そのまま去っていった



男の欲望を受け止めた
後でも彼女は...
やはり綺麗だった



ゴッゴッ



そんな彼女の
裏返ったパンティの
白い当て布が生々しくて

俺は



その日何度目かの
射精で



彼女を汚した

キーン

コーン...



えん?
いい潤滑油が
見つかったの?

ふーん

なんや
それ!?



そしてー



白人巨乳少女
じゃないと
イケなくなつた
少年がひとり...

ERO

えろちゃんのおっぱい

あとかぎ

どうもっ
再び黒天王寺です



お買上げ
ありがとうございます
ございます



えるちゃんは
やっぱりおっぱい
ですよね

天王寺的には
妊婦えるちゃんが
クワイマックス
全てでした



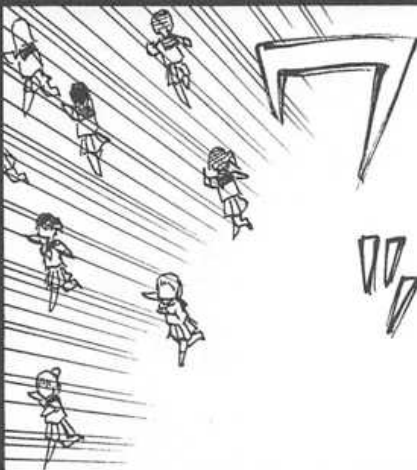
ええホント
それだけで
大満足です!!

ちて



.....

次は誰を
妊婦にしよう?!



ERO

(えるちゃんのおっぱい)

発行人 **Kitsune Tennouji**

発行日 **2015/8/16**

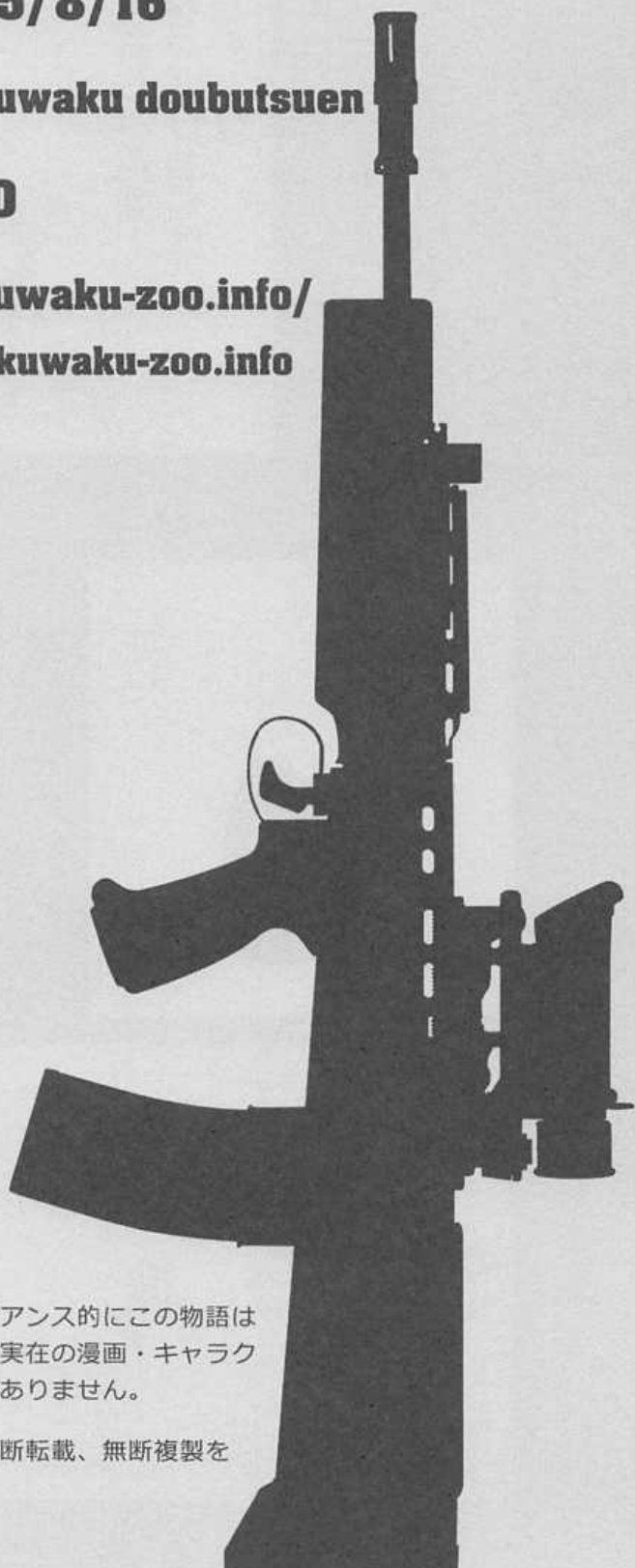
発行元 **Wakuwaku doubutsuen**

印刷所 **PICO**

<http://wakuwaku-zoo.info/>
contact@wakuwaku-zoo.info

角〇とのコンプライアンス的にこの物語は
フィクションです。実在の漫画・キャラク
ターとは一切関係がありません。

本書の無断転写、無断転載、無断複製を
禁じます。



Wakuwaku Doubutsuen
2015 SUMMER

